

全  
広  
連

二〇一八年七月五日発行／奇数月一回五日発行／通巻一〇七六号／昭和三十九年二月十一日第三種郵便物認可  
発行／公益社団法人全日本広告連盟 〒一〇四・〇〇六 東京都中央区銀座七丁目四番十七号電通銀座ビル七F 電話〇三・三五六九・三五六六 [www.ad-zenkoren.org](http://www.ad-zenkoren.org)  
定価四五〇円(購読料は金費に含む)

広告の元気は、ニッポンの元気。

# 全広連

Special Report  
第66回 全日本広告連盟 秋田大会



福島県 福島市／レッドブル・エアレース・パイロット 室屋義秀さん



公益社団法人  
全日本広告連盟  
JAPAN ADVERTISING FEDERATION

[www.ad-zenkoren.org](http://www.ad-zenkoren.org)

## 「大会を終えて」



第66回 全日本広告連盟秋田大会  
組織委員会 大会会長

小笠原 直樹

秋田では1985年以来33年ぶり2回目の開催となった本大会は、秋田広告協会設立50年という節目に合わせて招致いたしました。

人口減少、少子高齢化など“課題先進県”秋田での大会だからこそ、広告の新たなステージを切り開く議論ができればと考え、『ここからはじまる 確かな鼓動～あつきた! 広告新時代～』をテーマに掲げました。

パネルディスカッションでは田中里沙・事業構想大学院大学学長をコーディネーターに迎え、「広告の未来、地域の未来」をテーマに、新谷明弘・秋田銀行頭取、田中孝司・KDDI会長、宮澤弦・ヤフー常務執行役員、山本敏博・電通社長の4人にご登壇いただき、情報化、多様化が進

第66回全日本広告連盟秋田大会は大会関係者約1200人、一般参加者約300人の合計約1500人にご参加いただき、無事終了いたしました。ご協力賜りました各地広告協会、全国の会員の皆さまに心より感謝申し上げます。

秋田では1985年以来33年ぶり2回目の開催となった本大会は、秋田広告協会設立50年という節目に合わせて招致いたしました。

人口減少、少子高齢化など“課題先進県”秋田での大会だからこそ、広告の新たなステージを切り開く議論ができればと考え、『ここからはじまる 確かな鼓動～あつきた! 広告新時代～』をテーマに掲げました。

パネルディスカッションでは田中里沙・事業構想大学院大学学長をコーディネーターに迎え、「広告の未来、地域の未来」をテーマに、新谷明弘・秋田銀行頭取、田中孝司・KDDI会長、宮澤弦・ヤフー常務執行役員、山本敏博・電通社長の4人にご登壇いただき、情報化、多様化が進

む社会における広告のあるべき姿、地域のあるべき姿について、議論が交わされました。

午後の記念講演では、東京大学名誉教授で政治学者の姜尚中氏が、「広告が拓く人と人との出会い—地方創生は人から」と題し、「グローバル化の一方で、地域も人もむしろ孤立している。広告には人と人とを結び付け、人を動かす力がある」など、21世紀型の広告の役割について語っていただきました。

平成最後の全広連大会であり、会場となった秋田県民会館の解体目前の大型コンベンションであったことから、秋田市や秋田商工会議所には、全広連秋田大会参加者のために「川反宵祭り」を実施していただきました。夜の竿燈、西馬音内盆踊り、秋田舞妓に加え、秋田駅での出前民謡などで大いに盛り上げてくれました。

2日目はあいにくの雨模様となりましたが、美の国秋田を体感していただく日帰り見学会3コースに約140人、懇親ゴルフ会には約100人の方々が参加していただきました。

大都市で開催される大会のような派手さはありませんが、秋田ののどかな田園風景、地方都市ならではの素朴さを楽しんでいただけたのではないかと思います。秋田大会が広告の未来を考える一つのきっかけとなれば幸いです。

広告の元気は、ニッポンの元気。

2018

# 全広連 7

Vol.1076

## CONTENTS

- 2 Special Report 第66回全日本広告連盟秋田大会開く
- 4 大会祝賀 【秋田大会 祝賀広告】
- 8 次回大会案内 来年は富山へ 全日本広告連盟富山大会ご案内
- 10 通常総会・理事会報告 通常総会・理事会報告
- 11 …… 各地広告協会の動き (鹿児島・千葉・長野県・東京)
- 12 …… CLIP BOARD

## Cover Photo & Off Shot



福島広告協会 協力(取材協力:株式会社バスファインダー 撮影:福島民報社)

福島県 福島市  
レッドブル・エアレース・パイロット 室屋義秀さん

福島発の「待パイロット」が世界の舞台で輝きを見せている。福島市在住のエアレース・パイロット室屋義秀さん(45)は昨年の「レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ2017」でアジア人で初の年間総合優勝という金字塔を打ち立てた。中央大在学中、アルバイトでためた資金をもとに渡米し、パイロット免許を取得。曲技飛行の技術を磨く拠点を求め、1999年に福島市農道空港「ふくしまスカイパーク」へ、エアレース参戦をかねてきたが、2011年に東日本大震災に見舞われた。福島県民に勇気と希望を持ってもらおうと世界に挑み続け、ついに頂点に立った。その功績をたたえ、昨年、福島県民栄誉賞が贈られた。福島市内で行われた祝賀パレードには、5000人を超すファンが集まった。「皆さんから受けてきた恩を子どもたちに還元したい。夢を追い続けていければチャンスは巡ってくる」と自分の体験を元に揺るぎない信念を明かす。2年連続のワールドチャンピオンという大きな目標に向かうと同時に、子どもたちを対象にした航空教室開催を計画。挑戦はまだまだ続いている。



オープニング 秋田民謡・民舞の披露

第66回全日本広告連盟秋田大会（主催：同大会組織委員会、（公社）全日本広告連盟）が、5月16日、秋田市の秋田県民会館で開かれた。大会テーマ『ここからはじまる 確かな鼓動 ～あつきた! 広告新時代～』のもと、一般を含む全国から約1500名が参加した。

オープニングでは秋田民謡・民舞に励む子どもたち約30人による秋田草刈唄と秋田音頭が披露された。

船木保美大会実行委員長が開会宣言を行い、式典がスタート。小笠原直樹大会会長が、「秋田は、四季折々の自然と伝統文化、独特の食文化がある日本の原風景的なものが多く残る地。急激に進化する情報通信技術の流れをつかみながら、日本人の心の奥底で鳴る鼓動にも耳を傾け、広告が社会に発信できるメッセージを考える大会



船木保美大会実行委員長による開会宣言

にしたい。」と歓迎挨拶を行った。

にしたい。」と歓迎挨拶を行った。

続いて、大平明全広連理事長が登場。前日の通常総会の開催報告後、「本大会のキーワードは広告の未来と地域の未来。デジタルの進化によって地域の壁、そして言葉の壁がなくなり、地域と世界が直接結びつくグローバルな社会に変化する中で、地域の発信力は飛躍的に高まっていくだろう。秋田は中国・ロシアを含む環日本海経済圏の中心的地域になることも期待されている。全広連は、引き続き『広告の元気は、ニッポンの元気。』をスローガンに掲げ、各種事業に取り組んでまいります。」と開会挨拶を行った。来賓の佐竹敬久秋田県知事、石井周悦秋田市副市長がそれぞれ祝辞を述べた。

続いて、「第12回全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞」が新潟



大平明理事長による大会挨拶

日報社に贈られ、阿曾晋氏（同 読者局次長兼ふれあい事業部長）が謝辞を述べた。「同・地域クリエイティブ大賞」は寛文五年堂に贈られ、佐藤君蔵氏（同社・代表取締役）が謝辞を述べた。優秀賞は平安閣に贈られた。



第12回全広連鈴木三郎助両賞受賞者（左から大平理事長、阿曾氏、新潟日報社 長谷部氏、佐藤氏、電通 中部支社 尾崎氏）

パネルディスカッションは『広告の未来、地域の未来』をテーマに、新谷明弘氏（秋田銀行 取締役頭取）、田中孝司氏（KDDI 代表取締役会長）、宮澤弦氏（ヤフー 常務執行役員 メディアカンパニー長）、山本敏博氏（電通 代表取締役社長執行役員）、コーディネーター田中里沙氏（宣伝会議 取締役メディア・情報統括）が登場した。地域の未来のために、広告界が地域課題の解決に貢献できることについてそれぞれの立場から事例などを用いて提言した。



パネルディスカッション（左から山本氏、宮澤氏、田中氏、新谷氏）

昼食をはさみ、「第6回全広連日本宣伝賞」各賞の贈賞式では、松下賞を田中孝司氏（KDDI 代表取締役会長）、正力賞を秋元康氏（作詞家・プロデューサー）、吉田賞を鏡明氏（ドリル エグゼクティブ・アドバイザー）、山名賞を佐々木宏氏（クリエイティブディレクター）へ贈り、各受賞者が謝辞を述べた。



第6回「全広連日本宣伝賞」受賞者（左から大平理事長、田中氏、秋元氏、鏡氏、佐々木氏）

記念講演は<sup>カンセンジョン</sup>姜尚中氏（東大名誉教授）が『広告が拓く人と人との出会いー地方創生は人から』の演題で行った。

最後に、来年5月の第67回全広連富山大会開催に向けて、同大会組織委員会実行委員長の高木繁雄氏が富山広告協会関係者と大会への参加を呼びかけて式典が終了した。



記念講演を行う姜尚中氏

懇親会開始までの時間に、秋田県立美術館にて藤田嗣治の『秋田の行事』などの無料観覧や、国の重要無形文化財にも指定されている竿燈の演技が披露された。



全広連富山大会への参加を呼び掛ける富山広告協会高木会長ら

懇親会は秋田キャッスルホテルで開かれ、秋田各地の伝統芸能による歓迎が行われ、なまはげも登場。参加者は秋田の美酒・美食を堪能し、懇親を深めた。



迫力あふれる踊りを披露

翌日は見学会と懇親ゴルフ会を実施。見学会では秋田の豊かな自然や民俗芸能、特産品の工場見学などを楽しんだ。懇親ゴルフ会は、県を代表する秋田カントリー倶楽部、秋田椿台カントリークラブにおいて行われた。

ここからはじまる 確かな鼓動 ~あっきた! 広告新時代~

〈順不同〉

 秋田市山王3-2-1	 東京都中央区京橋1-15-1	株式会社 川徳 盛岡市菜園1-10-1
 松本市芳野19-48	 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス	 名古屋市東区白壁5-3
創業元祿二年  京都市左京区聖護院山王町6	セイコーウオッチ株式会社 東京都中央区銀座1-26-1	第一三共ヘルスケア 東京都中央区日本橋3-14-10
 東京都豊島区高田3-24-1	大和ハウス工業株式会社 東京都千代田区飯田橋3-13-1	 東京都新宿区新宿6-28-1
この街に、あってよかった。  松山市宮西1-2-1	株式会社 マンダム 大阪市中央区十二軒町5-12	明日をもっとおいしく  東京都中央区京橋2-2-1
 大阪府中央区難波千日前11-6 東京都新宿区新宿5-18-21	朝日新聞社 東京都中央区築地5-3-2	産経新聞社 東京都千代田区大手町1-7-2
日本経済新聞社 東京都千代田区大手町1-3-7	 東京都千代田区一ツ橋1-1-1	読売新聞 東京都千代田区大手町1-7-1
中日新聞社 本社 名古屋市中区三の丸1-6-1 東京本社 東京都千代田区内幸町2-1-4	北海道新聞社 札幌市中央区大通西3丁目6	 本社 福岡市中央区天神1-4-1 北九州本社 北九州市小倉北区堺町1-2-16
 青森市第二問屋町3-1-89	岩手日報社 盛岡市内丸3-7	 仙台市青葉区五橋1-2-28
 秋田市山王臨海町1-1	福島民報社 福島市太田町13-17	福島民友新聞社 福島市柳町4-29

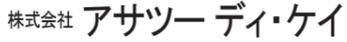
広告の元気は、ニッポンの元気。

〈順不同〉

神奈川新聞社 横浜市中区太田町2-23	新潟日報社 新潟市中央区万代3-1-1	信濃毎日新聞 長野市南県町657
 富山市安住町2-14	北國新聞社 金沢市南町2-1	 福井市大和田2-801
岐阜新聞 岐阜市今小町10	神戸新聞社 神戸市中央区東川崎町1-5-7	 松江市殿町383
 岡山市北区柳町2-1-1	中國新聞社 広島市中区土橋町7-1	徳島新聞社 徳島市中徳島町2-5-2
愛媛新聞社 松山市大手町1-12-1	 高知新聞 The Kochi Shimbun 高知市本町3-2-15	沖縄タイムズ社 那覇市久茂地2-2-2
 那覇市泉崎1-10-3	聖教新聞社 東京都新宿区信濃町18	日刊工業新聞社 東京都中央区日本橋小網町14-1
株式会社 講談社 東京都文京区音羽2-12-21	株式会社 小学館 東京都千代田区一ツ橋2-3-1	中央公論事業出版 東京都千代田区神田神保町1-10-1 IVYビル
HBC 北海道放送 札幌市中央区北1条西5丁目	AKT 秋田テレビ 秋田市八橋本町3-2-14	AAB 秋田朝日放送 秋田市川尻町大川反233-209
 東京都港区赤坂5-3-6	tv asahi テレビ朝日 東京都港区六本木6-9-1	TV TOKYO テレビ東京 東京都港区六本木3-2-1
BS-TBS 東京都港区赤坂5-3-6 TBS放送センター	ABS朝日 株式会社 BS朝日 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー	BS JAPAN BSジャパン 東京都港区六本木3-2-1

ここからはじまる 確かな鼓動 ~あっきた! 広告新時代~

〈順不同〉

 株式会社 ビーエスフジ 東京都港区台場2-4-8 フジテレビメディアタワー	 新潟市中央区下大川前通六ノ町 2230-19	 福井市大和田2-510
 静岡市葵区東町15	 名古屋市中区新栄1-2-8	 名古屋市中区新栄1-2-8
 株式会社 コミュニティネットワークセンター 名古屋市中区東横1-3-10	 大阪市北区茶屋町17-1	 朝日放送テレビ株式会社 大阪市福島区福島1-1-30
 読売テレビ 大阪市中央区城見2-2-33	 大阪市北区扇町2-1-7	 RKB毎日放送 福岡市早良区百道浜2-3-8
 福岡市中央区長浜1-1-1	 福岡市早良区百道浜2-3-2	 福岡市中央区清川2-22-8
 宮崎市祇園2-78	 東京都中央区晴海1-8-10 晴海トリノスクエアX	 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー
株式会社 朝日広告社 東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビル	 東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス	株式会社 京橋エイジェンシー 東京都千代田区外神田5-4-4
株式会社 ジェイアール東日本企画 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5	株式会社 新東通信 名古屋市中区丸の内3-16-29	株式会社 大 広 東京都港区赤坂5-2-20
株式会社 中国新聞広告社 広島市中区宝町5-28	株式会社 電 通 東京都港区東新橋1-8-1	株式会社 電通アドギア 東京都中央区銀座8-21-1
株式会社 電通テック 東京都千代田区内幸町1-5-3 新幸橋ビル	株式会社 電通東日本 東京都港区新橋4-21-3	株式会社 東急エージェンシー 東京都港区赤坂4-8-18

広告の元気は、ニッポンの元気。

〈順不同〉

株式会社 とうこう・あい 東京都中央区銀座7-13-12	株式会社 日本経済広告社 東京都千代田区神田小川町2-10	株式会社 日本経済社 東京都中央区銀座7-13-20
株式会社 博報堂DYホールディングス 東京都港区赤坂5-3-1	株式会社 博 報 堂 東京都港区赤坂5-3-1	株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ 東京都港区赤坂5-3-1
株式会社 博報堂プロダクツ 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント	 メトロアド エージェンシー Metro Ad Agency 東京都港区西新橋1-6-21 NBF 虎ノ門ビル	株式会社 読売広告社 東京都港区赤坂5-2-20
株式会社 読売連合広告社 大阪市北区野崎町5-9	 南アルプス市桃園1031	 秋田市泉北1-6-51
株式会社 東北新社 東京都港区赤坂4-8-10	凸版印刷株式会社 東京都千代田区神田和泉町1	 AKITA 2018

## 来年は富山へ 第67回全日本広告連盟富山大会ご案内

大会テーマ  
**広告の富を、次代に**  
～「先用後利」の地から



第67回全広連富山大会事務局

北陸新幹線が開業し、今年で4年目に入りました。開業前に比べると、富山や北陸に足を運ぶ方は3倍近い水準となり、県民の大きな励みとなっています。いろいろな調べによれば、県外の方が富山への観光意欲として期待するのは「食」のようです。水深約1,000メートルの富山湾は、「天然のいけす」ともいわれる全国屈指の漁場。冬のブリ、春のホタルイカ、夏のシロエビなど、特徴的な魚の数々が「食」のレベルを底上げしているでしょう。

この富山で来年5月16日（木）と17日（金）、第67回全日本広告連盟富山大会が開かれます。富山大会開催は1989年以来、30年ぶり2度目。前回は元号が「平成」になった年で、来年も新たな元号の直後となり、不思議な縁を感じています。どうせなら、エポックメイキング的の大会にできればとの考えもよぎりますが、その一歩として式典開催日が数年来続いた水曜日から木曜日への変更で承認されました。大事な点かもしませんので、お気をつけください。

富山広告協会では2017年8月に大会準備会議を開き、開催日や候補会場を協議したうえで、18年3月に大会組織委員会を立ち上げました。ここで大会テーマを「広告の富を、次代に～『先用後利』の地から」に、大

会マークは富山の菓売りのサービス品として配っていた紙風船をモチーフに、右肩上がりにも見えるデザインに決めました。

秋田大会の「次年度開催地紹介」プレゼンテーションでは、富山の菓売りの伝統的マーケティング手法「先用後利」について分かりやすく解説したほか、雄大な立山連峰の風景などをスクリーンに映し出しました。また、実際の紙風船の一角にスマホをかざせば、その風景動画が手元で見られるというAR技術も取り入れてみました。最後に、高木繁雄富山大会組織委員会会長が「東京から富山まで、北陸新幹線だと2時間ちょっとで着ける。



全広連秋田大会で次回富山大会をPRする高木繁雄大会組織委員会会長と役員ら

多くの方にお越しいただきたい」とステージ上であいさつし、2種の法被を着た富山広告協会の参加メンバーも客席に向かって手を振り、「また会いましょう」という気持ちを表現しました。

さて、富山大会開催まで、すでに1年足らず。

大会式典会場は、富山駅北口から徒歩2分に位置する富山市芸術文化ホール（通称 オーバード・ホール）としました。優れた舞台機能を持ちあわせ、約1,700席のオペラ形式、約1,800席のコンサート形式、約2,200席のコンベンション形式など多彩なシーンに対応できる日本海側有数のホールです。



式典会場となるオーバード・ホールの入口。目前で富山ライトレールの車両「ポートルム」が走る

この駅北地区一帯は人気スポットの富岩<sup>とがら</sup>運河環水公園があり、昨年は富山県美術館も開館するなど、富山の玄関口のにぎわい拠点となっています。また北陸新幹線開業以降、富山駅では在来線の高架化工事が進み、駅北側で第3セクター「富山ライトレール」が走らせているLRT（次世代型路面電車）と、駅南側で民間鉄道会社「富山地方鉄道」が運行する市内電車とのレールがつながる一大事業も2020年3月までに完成する運



富山駅と駅に接続されている市内電車。車両は環状線の「セントラム」

びです。全国で評価の高い富山市の「公共交通を軸としたコンパクトまちづくり」がさらに発展するよう期待が込められています。

昼食会場は環水公園近くの徒歩圏内に設けるほか、駅南側の市中心部で予定している懇親会場への足として、シャトルバス以外に市内電車の利用促進策も図るつもりです。

また見学会プランとして、5月中旬でも約15メートルの雪の壁が残る立山黒部アルペンルート「雪の大谷」、世界遺産「五箇山合掌造り集落」、「薬都」関連施設体験など富山が誇る観光資源をご案内できるようなコースを設定したいと考えています。

大会事務局では総務、式典、懇親、おもてなしの4部会を設けており、今後は具体的な準備を積み上げます。秋田大会視察で参考になった点はもとより、各協会から上げられる声も踏まえ、より満足してもらえる内容になるよう検討していきます。

皆さま、来年は是非、富山へ。心よりお待ちしております。



富山駅北地区にある富岩運河環水公園。富山駅北口から徒歩約10分

# 通常総会・理事会報告

## 秋田で第66回通常総会開く 平成29年度決算、役員改選を承認

第66回通常総会を、全広連秋田大会前日の5月15日、秋田市の秋田キャッスルホテルで、37の全正会員（加盟37広告協会、うち代表者本人出席27名）および理事・監事、事務局長ら計80名余が出席して開催した。

はじめに大平明全広連理事長が、「秋田大会に向けて精力的にご準備いただいたご関係の皆様のご尽力に感謝申し上げます。加盟37広告協会の皆様と連携を深め、広告の力で地域から日本を元気にしていきたい。」と開会挨拶。定足数の充足を確認したあと大平理事長が議長席につき、議事録署名人を選任し、議事に入った。

長崎之保筆頭執行理事による司会進行のもと、第1号議案・平成29年度決算書類承認の件と第2号議案・任期満了に伴う次期理事及び監事選任の件について審議し、ともに委任出席含め満場異議なく承認した。この



他、平成29年度事業の内容など、おもに3月16日および4月20日の理事会で決定した事項について報告を行った。また、昨年の第65回全広連神戸大会開催の成功と、結果生じた剰余金の全広連への寄付に対し、神戸広告協会へ感謝の意を表し感謝状を授与、同協会の高士薫理事長が代表して受領し、謝辞を述べた。以上で本総会は閉会した。

引き続き、別室で理事11名および監事出席のもと平成30年度第2回理事会を開催し、理事長、副理事長、筆頭執行理事、執行理事の選定（新役員一覧は下記参照）などを行った。終了後、総会会場に戻り、本理事会の結果報告を行った。



第2回理事会の様

最後に、船木保美全広連秋田大会実行委員長より翌日からの秋田大会開催にあたって挨拶と、同大会事務局からの連絡事項の説明があり、すべてを終了した。

### 【第66回通常総会議題】

- |                                   |                                     |
|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 第1号 平成29年度事業報告の件                  | 第7号 第69回（平成33・2021年度）全広連大会開催地協会報告の件 |
| 第2号 平成29年度決算書類承認の件（第1号議案）<br>監査報告 | 第8号 第12回全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞受賞者報告の件   |
| 第3号 任期満了に伴う次期理事及び監事選任の件（第2号議案）    | 第9号 第12回全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞受賞者報告の件  |
| 第4号 平成30年度事業計画及び収支予算の内容報告の件       | 第10号 第6回全広連日本宣伝賞受賞者報告の件             |
| 第5号 「事務局業務委託契約書」一部改正及び再締結報告の件     |                                     |
| 第6号 第67回（平成31・2019年度）全広連大会の概要報告の件 |                                     |

### 全広連新役員一覧（順不同・敬称略、平成30年5月16日現在）

※は新任

<b>理事長</b>	大平 明	東京広告協会理事長	<b>理事</b>	石田一西	長野県広告協会理事長※
<b>副理事長</b>	太田 聡	秋田広告協会副理事長		吉田真史	福井広告協会理事長※
	板倉 均	富山広告協会理事長		鈴木且久	京都広告協会理事長
<b>筆頭執行理事</b>	長崎之保	東京広告協会事務理事		木原慎二	広島広告協会理事長
<b>執行理事</b>	中井良博	東京広告協会常務理事・事務局長		寺嶋隆五	香川広告協会理事長※
<b>理事</b>	西館政美	岩手広告協会理事長※		西山治宏	福岡広告協会理事長
	片上 崇	東京広告協会理事	<b>監事</b>	林慎太郎	東京広告協会監事
				神崎美雄	広島広告協会事務局長

# 各地広告協会の動き

## 鹿児島 鹿児島広告協会 第46回総会、 講演会などを開催

鹿児島広告協会（会長：本坊修／本坊酒造（株）取締役会長）は4月26日、第46回総会と第43回鹿児島広告協会賞表彰式を鹿児島市内のホテルで開催した。表彰式では11部門の全入賞作品を表彰、作品も展示・上映し来場者へ披露した。

表彰式後、今年度は土橋通仁氏（㈱電通中部支社／クリエイティブディレクター）を講師に迎え、恒例の講演会を開催。土橋氏は『ローカルからグローバルへ』をテーマに、会員や一般を含めた約100人に向け講演。妊娠中の記録を綴る本「MOTHER BOOK」や、子供のシートベルト着用を促すデバイス「Bellton（ベルトン）」などを例に様々なコミュニケーションの手法や発展性について語った。



土橋通仁氏

聴講者は国内外数々の受賞歴を持つ土橋氏の話に聞き入り、講演会後の懇親会でも交流を深め、参加者からは「視点や発想を変えると身近にテーマはある。自分たちもまだやれると感じた」、「クリエイターとして明日から実践したい」などのコメントが寄せられた。

## 千葉 千葉広告協会 Bリーグ千葉ジェッツ 観戦会を開催

千葉広告協会は5月2日、千葉市中央区の千葉ポートアリーナで開かれたバスケットボール男子のBリーグ「千葉ジェッツふなばしVS川崎ブ

レイブスサンダース」の観戦会を開催した。これは当協会でも以前、チーム取締役から「千葉ジェッツの広報戦略」という講演を聞いたものがきっかけ。

この日、東地区優勝が懸かった試合を観ようと、アリーナには6,000人を超えるブースター（熱狂的なファン）が詰め掛け、チームカラーの赤いシャツが客席を真っ赤に染めた。

試合は45-48で後半に入り、第3クォーターに波状攻撃を食らう中、富樫勇樹選手が3点シュートを決めて応戦し、第4クォーターにはレオ・ライオンズ選手などのシュートで4点差に迫るも、終盤に突き放され、90-102で敗れた。

2010年の発足当時は、地区最下位に低迷していたが、苦難の連続をくぐり抜けて、天皇杯2連覇、地区初優勝、リーグ屈指の観客動員数を誇るチームに成長した。



千葉ジェッツふなばしー川崎ブレイブサンダース戦

## 長野県 長野県広告協会 2018年度定時総会記念 公開講演会開催

一般社団法人長野県広告協会は5月8日、「2018年度定時総会記念公開講演会」を長野市内のホテルで開いた。

講師は、北野建設株式会社スキー部GM（General Manager）の荻原健司さん。会員と一般市民合わせて約180人が聴いた。

「スキー選手育成の現場から」と題して講演した荻原さんは、「選手よりも指導者の方が力関係で上ということになれば、選手の自主性や主

体性をそいでしまい、自分に自信を持ってなくなってしまう。これでは、選手として強くない。私は指導者という仕事。私はアスリートという仕事。2人で素晴らしい作品を創るという考え方が大事」と強調した。最後に「子供たちに夢や元気さを与えられるような選手を育てたい」と話し、講演会を結んだ。



スキー選手育成について熱く語る荻原健司氏

## 東京 東京広告協会 第1回特別講演会 開く

東京広告協会（大平明理事長）は、平成30年度第1回特別講演会を6月20日、日比谷コンベンションホールで開催した。

『テクノロジーにより拡張する人間：ヒューマンオーグメンテーションの未来』を演題に、講師：暦本純一氏（東京大学大学院情報学環教授（理学博士））、インタビュアー：日塔史氏（電通ライブ チーフ・プランナー、電通 主任研究員）を招き、会員社・一般から約135名が参加した。

『IoT』からさらに進めた、『Internet of Ability=能力のインターネット化』として、「身体」「知覚」「認知」「存在」の拡張についての研究を多数紹介。インタビュー・質疑応答でも多様なトピックが話され、受講者は熱心に聴講していた。



研究事例「カメレオン・マスク」について解説する暦本氏



## INFORMATION

### 全広連夏期広告大学 7/12より5地区で開催

全広連は、第29回(平成30年度)全広連夏期広告大学を下記5地区で開催する。地域課題に沿ったテーマを設定し、それぞれの分野で第一線を走る講師陣が登場する。詳細・申込は、開催地協会事務局まで。

<p>■岡山講座 『メディア×広告 ～地域価値を高める新たな発信方法～』 [全て敬称略・順不同]  【日時】7月12日(木) 13:30～16:45 【会場】山陽新聞社 さん太ホール  【講師】杉山豊(博報堂DYメディアパートナーズ) 高橋俊宏(Discover Japan統括編集長) 鷹野愛郎(博報堂)</p> <p>■富山講座 『エネルギーな地域活性化の仕掛け人たち ～ひとが、熱量が、地域を動かす～』  【日時】7月25日(水) 13:30～17:00 【会場】富山県民会館 304 号室  【講師】深谷信介(博報堂) 木村ともえ(とやま観光推進推進機構) 水野勇氣(秋田ノーザンハピネッツ)  林口砂里(アートプロデューサー)</p> <p>■大阪講座 『第二の開国 ～大交流時代に向き合う～』  【日時】7月31日(火) 13:30～17:00 【会場】大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール  【講師】宮本倫明(地域経済開発プロデューサー) 曾根一朗(日本貿易振興機構)  牧香代子(リンクコーポレーション) 三田村達也(吉本興業)</p> <p>■京都講座 『文化首都・京都の創造的コミュニケーション力』  【日時】8月2日(木) 13:00～17:00 【会場】からすま京都ホテル 瑞雲の間  【講師】栗林和明(Buzz Machine) 福井昌平(コミュニケーション・デザイン研究所) 武井克明(パワープレイ)</p> <p>■青森講座 【日時】8月中旬～下旬を予定</p>
--

### 加盟各地広告協会 人事 [順不同・敬称略]

<b>会長就任</b>	[神戸広告協会] 佐藤一郎(神戸地下街株) 代表取締役社長) 5月28日付 [広島広告協会] 岡谷義則(株中国新聞社 代表取締役社長) 6月4日付
<b>理事長就任</b>	[岡山広告協会] 飯谷寛志(株山陽新聞社 取締役営業局長) 4月24日付 [神戸広告協会] 谷正典(株神戸新聞社 取締役営業局長) 5月28日付
<b>事務局長就任</b>	[沖縄広告協会] 吉田淳一(株電通 沖縄業務部長) 5月30日付 [横浜広告協会] 斉藤等(株神奈川新聞社 クロスメディア営業局次長) 7月1日付

### 加盟各地広告協会 新入会員社紹介 [順不同・敬称略]

<p>【新潟広告協会】(3社 3名)  ■株紫雲ゴルフ倶楽部  代表取締役 阿部健次  ■株ビューズ  代表取締役 神丸直樹  ■株フェローズ  取締役 土屋高広</p> <p>【金沢広告協会】(1社 1名)  ■株フェローズ金沢支社  取締役 土屋高広</p>	<p>【大阪広告協会】(3社 3名)  ■株北日本新聞社大阪支社  大阪支社長編集部長営業部長  佐々木弘恵  ■株共同通信社  大阪企画事業部部長  井上昇  ■学校法人常翔学園  広報室長 西田太郎</p>	<p>【福岡広告協会】(3社 3名)  ■株カキノデザイン  代表取締役 柿野英樹  ■株ゴング  代表取締役社長 森川稔  ■株レッツ  代表取締役社長 有吉修二</p>	<p>【愛媛広告協会】(1社 1名)  ■レクスス松山城北(株)  代表取締役社長 平松拓也</p> <p>【長崎広告協会】(1社 1名)  ■株イーズワークス  代表取締役社長 糸屋悦子</p>
---	---	--	--

【お願い】人事異動などによる会員の交代や役職の変更等が生じ、機関誌「全広連」の発送先が変更になった場合は所属広告協会事務局へご連絡をお願いします。